

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発・横田基地ミニ情報 2015.6.5 No. 231 連絡先 FAX 042-555-1911



CV-22オスプレイの危険 事故率が証明

クラスA事故率は7.21で MV-22の2.12の3.4倍

CV-22 オスプレイは、2014 年米会計年度末(2014 年 9 月末)まで 41,622 時間飛行しており、3 件のクラス A 事故を起こしています。10 万飛行時間あたりの事故率にすると 7.21 です。



① 2009 年 3 月 ニューメキシコ州 訓練飛行中、除氷装置から脱落したボルトを左エンジンが吸い込み損傷。

② 2010 年 4 月 アフガニスタン 死者 4 名、負傷者 16 名 作戦任務中、地面に衝突。(写真)

③ 2012 年 6 月 フロリダ州 負傷者 5 名 2 機編隊で低空飛行訓練中、1 番機の後方乱気流で 2 番機の揚力が低下し、樹木に衝突。(3 件のクラス A)

CV-22オスプレイ事故率(件数)と飛行時間

	クラス A	クラス B	飛行時間
2007	0.00 (0 件)	0.00 (0 件)	2,302
2008	0.00 (0 件)	34.25 (1 件)	2,920
2009	26.05 (1 件)	0.00 (0 件)	3,839
2010	26.53 (1 件)	26.53 (1 件)	3,770
2011	0.00 (0 件)	37.57 (2 件)	5,323
2012	16.74 (1 件)	33.48 (2 件)	5,973
2013	0.00 (0 件)	12.28 (1 件)	8,144
2014	0.00 (0 件)	53.47 (5 件)	9,351
平均	7.21 (計3件)	28.83 (計12件)	計41,622

クラスB事故率 なんと28.83

防衛省は 2012 年 9 月 19 日、MV-22 オスプレイの事故率は 1.93 (2 件) と低く、CV-22 オスプレイは特殊作戦機であることから事故率は 13.47 (3 件) と高い、と冊子で述べています。

今回の発表の CV-22 事故率 7.21 は、13.47 の約半分の事故率ですが、カラクリがあります。

クラス A 事故は被害総額が 100 億ドル以上(上記①はこれに該当)でした。その基準を 2009 年 10 月、200 億ドル以上に引き上げ、クラス A 事故を減らしました。クラス B 事故が増えると思いましたが、こんなに多いとは!

C130 と比べるとクラス B では 19.7 倍も事故率が高い。

CV22オスプレイとC130輸送機の比較

	CV-22	C130	比較
クラス A	7.21	0.82	8.8 倍
クラス B	28.83	1.46	19.7 倍

6月3日～6日 富士で訓練！横田にも飛来？



6 月 3 日から 6 日まで、富士演習場で MV-22 オスプレイ 2 機の離着陸訓練が行われます。

演習通報による訓練時間は、
6 月 3 日は 15:30 ~ 17:30
4 日、5 日は 18:00 ~ 22:00
6 日は 12:00 ~ 15:00 です。



新横田高校建設で鋤入れ

5 月 19 日地鎮祭。今ある建物を解体、多目的競技場、駐車場、歩道も建設。開設日は 2017 年 8 月を予定。(米軍 HP)

ハワイで墜落、事故原因究明なく訓練？飛行停止を！

5月15日に防衛省等が、5市1町を訪問、説明資料を置いていきました。その11ページに「CV-22 オスプレイは、横田周辺で、どのような運用・訓練をするのか」の間に答え、「通常の離着陸訓練」「既存の飛行経路を飛行」などとした上で、飛行経路の図が載っています。小さく分かりにくいので作図してもらいました。この図は、「横田基地の撤去を求める西多摩の会」HP内のブログに載っています。「おかしい！」がたくさんです。

